

貧困はひとつの「カテゴリー」 それをバネにして、 明るく生きられる社会にしたい

自治体の支援が届かない子どもへ
NPO法人八王子つばめ塾は貧困家庭の子どもたちのための無料の学習塾です。開塾から4年、現在は八王子市内の4会場で、講師60名・生徒80名の大所帯になりました。

塾は中学生と高校生が中心。貧困家庭が対象ですが、意外にも生活保護世帯の子どもは少数です。それは、生活保護世帯などに対しては、自治体の学習支援の制度があるからかもしれません。生活保護は受けていないけれど、経済的に苦しい状況にある家庭の子どもたちは、都立高校の進学を希望するケースが目立ちます。ただ、学力が心配でも塾へ通う余裕は家計にはありません。理事長の小宮位之さんは、自身が教科書の購入にも困るような貧困家庭で育った経験から、つばめ塾がそのような子どもたちの受け皿になればと考えています。

自治体の支援が受けられない人のための活動は、多くのNPOや市民活

動団体が目指す社会貢献の形です。人手不足や資金難など、つばめ塾が抱える問題は他の団体と変わりません。それでも開塾から4年で、活動が広がってきたのは、小宮さんの貧困家庭の子どもへの手助けをしたいという信念と、周囲を和ませる人柄が大きく影響しているようです。

明るく前向きな理事長でいたい

小宮さんは子どもたちに、貧困は恥ずかしいことではない、お金のあるなしはただのカテゴリーだと捉えてほしいと考えています。

「いつの時代も貧困はなくなりません。だからといって皆で暗い顔をしていたら、今の貧困家庭の子どもが大人になった時に日本全体が弱くなってしまふ。私が明るく前向きに塾を運営することで、貧困家庭出身の子どもから意欲を引き出したい。不安げな顔で入塾してきた子が、将来の話をし始めた時は嬉しくてしょうがないんです」



NPO 法人八王子つばめ塾
理事長 小宮位之さん (38)
(たかゆき)

八王子つばめ塾とは…
2012年9月に設立された、貧困家庭の子どもたちのための無料塾。生徒の対象は主に中高生。講師は完全にボランティアでまかされており、そのほとんどは他に仕事をもっている社会人。名称の「つばめ塾」は、またいつかボランティアという業に戻ってきてほしいという願いがこめられている。



教室の様子

日本全体に無料塾旋風を！

小宮さんは全国で無料塾が立ち上がることを願っています。最近ではつばめ塾のノウハウを伝授すべく地方へ講演に出向いたり、子どものフライバシーを守りながら積極的取材を受けています。その奔走のかがいがあり、つばめ塾が様々なメディアに取り上げられ、多くの反響や賛同が寄せられました。

30年後もつばめ塾に関わってほしいです。理事の仕事は人に任せて、玄関で子どもたちに調子はどうか、と声をかけるおじいさんになりたいです」
小宮さんの言葉からは、つばめ塾を単なる流行で終わらせたくないという意気込みが感じられます。全国的、かつ恒久的につばめ塾のようなシステムが確立できれば、日本は30年後、今の子どもたちが明るく生きられる住みよい社会になっているに違いありません。

NPO 法人八王子つばめ塾
0800-3455-8022
<http://hachiojitsuallow.com/>

子どもたちを地域で支え、育てる



食事が満足に食べられない、1人ぼっちで食事をする、学習が遅れている、居場所が無いなど、支援が必要な子どもたちを地域で支えようと、様々な活動の輪が全国的に広がっています。八王子でも、子ども食堂など食事の提供を通じた居場所づくり、学習支援、フードバンクなど、様々な活動が始まっています。そこで、当センターに相談にいらした団体や個人の方を中心に、市職員も交え、交流会を開催しました。

ほっこり食堂

民生・児童委員の有志で、主に子どもを対象に開催。民生委員割り振り担当校との繋がりが後押しとなり、子どもたちが集まっている。



小倉詭子さん

里親活動を通じて、子どもが楽しい食卓を囲むにはどうしたら良いかを模索中。



はちおうじ子ども食堂

八王子で子ども食堂を始め、2年目を迎える。学生と社会人が連携し、他の団体を牽引。子どもの成長を見守るコミュニティを作ることが目的。

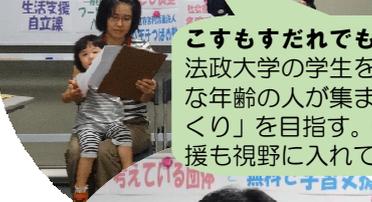
社会福祉法人多摩養育園

保育園卒園後の生活が心配な子どもたちの居場所作りを検討。子ども支援と平行し、母親支援や就業支援も併せ、模索中。



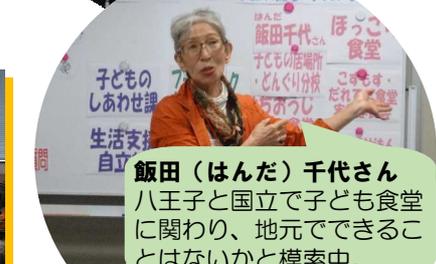
こすもすだれでも食堂

法政大学の学生を巻き込み、様々な年齢の人が集まれる「居場所づくり」を目指す。いずれは学習支援も視野に入れている。



飯田（はんだ）千代さん

八王子と国立で子ども食堂に関わり、地元でできることはないかと模索中。



NPO法人つばめ塾

貧困家庭の子どもを対象にした無料塾。学習以外でも、つばめ塾独自のお米プロジェクトや奨学金制度など、アイデア溢れる形で子どもたちを支援。



八王子市職員の皆さん

総合経営部
子ども家庭部こどものしあわせ課
福祉部生活自立支援課

フードバンク八王子えがお

食に困っている人を地域で支えるのが目的。週に一度、つばめ塾に冷凍パンを提供する取り組みを開始。

一般社団法人 フードバンク八王子

食糧の地域循環や地産地消を目指して、八王子にフードセキュリティを構築したい。



交流会の様子

9月18日、日曜日の午前中、予定時間より早めに来られた参加者の皆さん。開始を待つ間、名刺交換をするなど、和やかに歓談されていました。交流会では、団体の強みを活かしたそれぞれの活動や、これから始めようとしていることを共有、どの団体も、活動費の捻出には苦慮されているようでした。食材や会場の確保は、解決している団体もありますが、やはり課題の一つと言えます。様々な世代を対象にしている団体からの「誰を対象に食事を作ったら良いのか悩みます」という声には、「子どもに合わせていますよ」と、他団体からアドバイスがありました。また、「学習を目的とせずに、食事に来た子どもたちに学習させることは難しいと思います」など、経験者ならではの意見もあり、皆さん熱心に耳を傾けていました。

無料学習塾 立ち上げのコツ！

- ★人が集まりやすい場所を利用しましょう。公民館などがベスト！
 - ★まずは、英語数学から始めると良いですよ！
- NPO 法人八王子つばめ塾
理事長 小宮位之さん



笑顔から笑顔を繋ぐ

毎年、12月24日のクリスマスイブの日、赤いサンタの服を着たチャリティーサンタが大活躍。NPO法人チャリティーサンタでは、パパやママなど、大人から依頼を受けた、サンタに扮したボランティアが、子どもたちにプレゼントを届けます。その際提供された収益金は、世界の困った子どもたちのために役立てます。

社会人2年目となる、チャリティーサンタ多摩支部代表の鎌田崇寛さんと副代表の佐藤春華さんは、学生時代から続けてきた活動の魅力をこう話します。「世界の子どもを笑顔にしたいと思っても、どうしていいかわからないし、特別な人がすることと思われがち。でもサンタに扮しプレゼントを届ける、そんな誰もができる活動が、世界の子どもたちに繋がっています。そしてプレゼントを手にした子どもたちの笑顔が、僕たちを笑顔にしてくれます」と。2人は、年齢に関わらず多くの方に、活動を体験して欲しいと、願っているそうです。



運営スタッフ & ボランティアスタッフ 募集!!

鎌田崇寛さん(左)、佐藤春華さん(右)

クリスマスイブ、12月24日(土)、サンタに扮してチャリティー活動に参加しませんか。24日に向けて運営に関わりたい方、当日ボランティアとして携わりたい方を募集中です。サンタになるための講習会を実施するので、誰でも安心して参加できます。

講習会：11/13、20、12/4、10、18
会場：NPO さぽーと802
詳しくは：<http://www.charity-santa.com/>

NPOさぽーと802からのお知らせ

八王子 NPO パワーアップ講座

「人が集まる講座とチラシの作り方」

日時：12月10日(土)
13:30 ~ 16:30
会場：クリエイティブホール10階 第2学習室
講師：NPO法人男女共同参画おおた 理事長 坂田静香さん
参加費：1,000円
定員：15名(申込先着順)
申込先：TEL 042-646-1577
FAX 042-646-1587
npo802@shiencenter-hachioji.org
主催：NPO さぽーと802
八王子市市民活動支援センター

イベント担当者のバイブル「人が集まる! 行列ができる! 講座、イベントの作り方」の著者である坂田静香さんが八王子にやってきます。どうすれば人が集まるのか、どうすればチラシを手にとってもらえるのか、実体験に基づいたノウハウを講演していただきます。即実践できることばかりです。この機会に是非ご参加ください。



♪ 講師プロフィール ♪
大田区の男女平等推進センター「エセナおおた」の講座に参加したのをきっかけに、「エセナおおた」でボランティアを始める。2003年から講座の企画に携わるようになるが、当初は関古鳥が鳴いていた。しかし、創意工夫を重ねた結果、翌年には、講座平均申し込み率3.3倍の快挙を達成。2007年に「人が集まる! 行列ができる! 講座、イベントの作り方」を出版。2008年より「エセナおおた」の指定管理者であるNPO法人男女共同参画おおたの理事長。講演依頼が殺到し、全国を飛び回る多忙な日々を送っている。

助成金情報

詳しくは、NPO さぽーと802にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
年賀寄付金による社会貢献事業助成	日本郵便株式会社	社会貢献活動	上限500万	11/11(金) 消印有効
障がい者福祉助成事業	公益財団法人 ヤマト福祉財団	啓発に必要な、会議、講演会、研修、出版等	上限100万	11/30(水) 消印有効
2017年度助成申請者のためのガイド	公益財団法人 大阪コミュニティ財団	公益的な活動	要相談	11/30(水) 消印有効
東京ガス環境おうえん基金	東京ガス株式会社	環境活動	上限100万	12/1~1/16(月) 消印有効
社会貢献基金助成	一般社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会	社会貢献活動	上限200万	(2017) 2/28(火) 必着

高倉ダイコンをあじわう

日時：2016年12月3日(土)
10:00 ~ 12:00

会場：アミダステーション
(八王子市東町3-4)

講師：多摩・八王子江戸東京野菜研究会
代表 福島秀史さん

参加費：500円

定員：20名(申込先着順)

申込先：TEL042-646-1577 FAX042-646-1587 メール npo802@shiencenter-hachioji.org

※アクティブ市民塾は、NPO さぼーと802(はちおうじ)(八王子市市民活動支援センター)の事業です

多摩・八王子江戸東京野菜研究会は、多摩地域で、江戸東京野菜を次世代につなげるために普及活動を行っている団体です。

八王子では、伝統的な江戸東京野菜として川口エンドウ、八王子ショウガ、そして高倉ダイコンが生産されていますが、高倉ダイコンは、出荷までに大変手間がかかることもあり、現在は生産者が1軒のみとなってしまっています。

11月下旬から高倉ダイコンの収穫が始まります。

なかなか市場には出回らない、幻の高倉ダイコンについて、知って、見て、味わって、理解を深めます。



NPO さぼーと802 はちおうじ
〒192-0008 八王子市旭町1-2番1号 フォナル4000ビル5階
TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587

http://www.shiencenter-hachioji.org/
http://hachioji.ganki365.net/
npo802@shiencenter-hachioji.org

開館時間 10時~21時 日祝は17時まで
休館日 月曜日 祝日の場合は翌火曜日
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市市民活動協議会

NPO・市民活動イベント情報

イベントの詳細については、各団体にお問合せ下さい

イベント	日時	会場	内容	主催	申込先	備考
第3回地域猫ボランティア勉強会	11/7(月) 13:30-16:00	学園都市センター	ニャンとかしたい野良猫問題を皆で学び話し合う、敷居の低い勉強会です。	八王子猫のおうち探しの会	090-6119-4050 hachinekocafe@gmail.com (佐々木)	定員 35名 参加費無料
第8回むかし若者ふれあい作品展	11/16(水) 17(木)18(金) 19(土) 10:00-16:00	いちようホール	高齢者施設の利用者の皆様と八王子センター元気のボランティアと一緒に制作した絵手紙、ちぎり絵、折り紙、工作手芸品等を展示	八王子センター元気	TEL/FAX 042-627-9179	初日 12:00-16:00 最終日 12:00-15:00
第12回MCC趣味の作品展	11/19(土) 9:00-17:00 20(日) 9:00-16:30	めじろ台第一会館	地域の皆様による作品を展示。茶菓子の接待所も設けて地域の交流も行ないます。	NPO 法人 めじろむつみクラブ(MCC)	080-1038-6875 n.2587-skn@chime.ocn.ne.jp (北澤)	参加費無料
第37回いちよう祭りにてビデオ展開催	11/19(土) 11/20(日)	横山事務所	①大スクリーンで地域映像を上映 ②ビデオなんでも相談 ビデオ撮影と編集の方法やDVD等への書出し作成	八王子ビデオクラブ	090-6008-4331 kenji3ym@yahoo.ne.jp (村林)	
新老人の会 武蔵野うどん交流会	11/19(土) 14:00-16:00	となりわ(横山町9-10)	日野原重明先生が主宰の新老人の会で、武蔵野うどんを作りながら楽しく交流します	新老人の会 多摩地区交流会	TEL 03-3265-1907 FAX 03-3265-1909 http://www.shinrojin.com (岩下)	参加費 500円 ワンドリンク付 定員 20名
いちよう祭り「八王子の歴史・伝統芸能」八王子のむかし話	11/20(日) 10:00-10:45	東浅川保健福祉センター	八王子の伝統芸能を一つの会場で発表します。プレ八王子市制100周年・八王子いちよう祭りに語り部の会も参加します。武州語り部	高尾山とんとんむかし語り部の会	TEL/FAX 042-635-5951 (吉田)	参加費無料 定員 50~200名
高尾山もみじ祭 おはなし会	11/23(水・祝) 10:30-14:00	高尾山の山下の不動院	恒例の語り部の会の発表会。10:30から会員全員で語り続けます。自由に入退場できます。	高尾山とんとんむかし語り部の会	TEL/FAX 042-635-5951 (吉田)	参加費無料 定員 100名
伝承のたまてばこ・とんとんむかし話	11/26(土) 11:50-12:20 13:50-14:20	八幡八雲神社参集殿	八王子の昔話の語り文化として認められたお話会。八王子の昔話の語りとマリバの響きが新たな伝承文化を作り出していくでしょう。	高尾山とんとんむかし語り部の会	TEL/FAX 042-635-5951 (吉田)	参加費無料 定員 40~50名
畑で元気に働くうつつ当事者との交流会	11/26(土) 13:00-16:00	大和田市民センター	NPO で農作業をして働くうつつ当事者と収穫した野菜を食べながら交流しませんか?	NPO 法人 ルーツ・ユアセルフ	080-5696-2196 roots.yourself.2015@gmail.com (宮崎)	参加費無料 定員 30名
自然教室「高尾山でムササビに会おう」	12/3(土) 13:30-20:00	高尾山薬王院境内と1号路	高尾山に棲むムササビの観察や、ナイトウォークをします。小学3年生から中学3年生とその保護者が対象。	主催:東京都企画運営: 高尾パークボランティア会	高尾ビジターセンター 〒193-0844 八王子市高尾町2176 TEL 042-664-7872	参加費 一人 200円 定員 40名 往復はがき 切 11/10
チャリティーイベント お帰りなさい! Dr.肥沼	12/4(日) 13:30-16:00	いちようホール	多くのドイツ人の命を救った、八王子出身の肥沼信次の顕彰碑建立をめざすチャリティーイベント。	Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会	042-664-9539 yk-tsukasan@jcom.zaq.ne.jp (塚本)	大人 2,000円 (小・中・高校生)500円 定員 800名